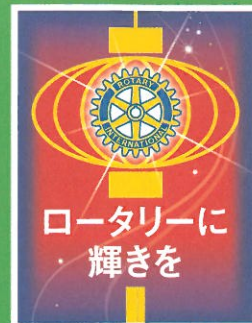




KUMAMOTO GREEN Rotary-Club bulletin



2014-2015年度
テーマ

- 国際ロータリー 「ロータリーに輝きを」 R.I.会長 ゲイリー C.K. ホアン
- 地区方針 「ロータリーを学び直し 新たな第一歩を踏みだそう」 R.I.2720地区 ガバナー 小山 康直
- 熊本グリーンR.C. 「ロータリーを知ろう」 熊本グリーンR.C.会長 田中 純司

■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30
 ■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル
 TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：田中 純司 ■幹事：蒼 孝之 ■会報担当：長野 義文
 ■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内
 TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgro@io.ocn.ne.jp

国際ロータリー 第2720地区 熊本グリーンロータリークラブ週報

【2015年4月20日】

第1172回
 2014-2015年度 第35回
 【例会】

1. 開会・点鐘 18:30
2. 食事と交歓



ろいろお話していますが、今日は”効果的なロータリークラブ”そして”活気あるクラブとなるためのベストプラクティス”についてと最近新しい形のクラブ”ロータリーEクラブ””ロータリー衛生クラブ”についてお話しします。

「我等の生業」(ロータリーソング)

来訪者紹介 (田中 純司 会長)

*卓話者:
 家庭裁判所調停委員 甲斐 國英 氏

*友人招待:
 司法書士 丸井 淑子 氏

友情の握手

会長スピーチ (田中 純司 会長)

先週の理事会で、中島会員から休会願いが提出されました件で出席免除会員とすることを決定しました。病気治療のため先週から熊大病院に入院され、しばらく例会に出席できない旨の連絡をいただきました。見舞いについてはご遠慮くださいとのことでしたが、慶弔規定によりクラブを代表して先週見舞いに行っていました。会員の皆様には「よろしくお伝えください」とのことでした。早く完治されますことをお祈り申し上げます。

会長挨拶としてロータリークラブについてい

効果的なロータリークラブ
 (Effective Rotary Clubs)

- 効果的なロータリークラブは
- 1) 会員基盤を維持、拡大する。
 - 2) 地元地域ならびにほかの国々の地域社会において奉仕プロジェクトを実施し、成果をもたらす。
 - 3) 資金面およびプログラムへの参加を通じてロータリー財団を支援する。
 - 4) クラブレベルを超えてロータリーにおいて奉仕できるリーダーを育成する。
- 活気あるクラブとなるためのベストプラクティス (Best Practices for Vibrant Clubs) 各クラブは、活気あるクラブとなるための独自のクラブ・リーダーシップ・プランを作るべきである。元・現・次期クラブ役員は、クラブの長所やベストプラクティスを取り入れた独自のリーダーシップ・プランを、協力して作るべきである。これらのベストプラクティスには、以下のものがある。
- ・クラブに活気をもたらすための長期計画を立てる
 - ・ロータリークラブ・セントラルで、クラブの長期目標を支える年次目標を立てる
 - ・会員の積極的な参加を促し、情報を伝えるた

卓話
予定

- 4/27 「宗教の聖地を訪ねて感じた事」・山崎菅原神社 宮司 田邊 正広 氏
- 5/ 4 法定休日(みどりの日)の為、例会取り止め
- 5/11 「第3回クラブ協議会」(新旧合同)★20:30まで例会延長
- 5/18 「西里校区ホテル育成保護活動について」西里まちづくり委員会
- 5/25 「ホテル観賞例会」★例会変更予定

グリーン・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及ばません。というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

めのクラブ協議会を開く

・クラブ会長、理事会、委員会委員長、会員、地区ガバナー、ガバナー補佐、地区委員会が、互いに、また、事務局と効果的にコミュニケーションを取る

・5月末までdata@rotary.org に次年度のクラブ役員を報告する

・後継者の準備および未来のリーダーの育成を通じて、クラブの長期的な安定を図る

・現在のクラブの慣習を反映させて細則を修正する

・会員のための親睦行事を開き、友情を育む

・全会員がクラブのプロジェクトや役割に積極的に参加する

・定期的に一貫した研修を会員に提供する

・クラブのニーズに基づく委員会を設置する
クラブ目標を達成し、クラブの独自性を反映させるため、クラブのリーダーは毎年、監修の見直しを行うべきである。詳しくは「元気なクラブづくりのために：クラブ・リーダーシップ・プラン」(245)を参照のこと。

*ロータリーEクラブ(Rotary E-Clubs)

ロータリーEクラブは、直接顔を合わせた会合を開く代わりに、主にインターネット上で例会を開く(RI 細則第1条)。Eクラブは、通常のロータリークラブと同様、奉仕プロジェクト、募金行事、親睦活動を行い、従来のロータリークラブが有するすべての権利、特権、要件を有する。本要覧で言及されるロータリークラブには、特記されていない限り、ロータリーEクラブも含まれる。

*ロータリー衛星クラブ (Rotary Satellite Clubs)

ロータリー衛星クラブは、いねば「クラブの中にあるクラブである。衛星クラブの会員は、そのスポンサークラブの会員でもある。衛星クラブは、スポンサークラブとは別に例会を開くが、通常のロータリークラブの規則に則って運営されなければならない。本要覧で言及されるロータリークラブには、特記されていない限り、ロータリー衛星クラブも含まれる。

以上、会長挨拶と致します。

幹事報告 (山下 佳介 元会長)

■ 例会取止め・変更

<例会変更>

★熊本西稜RC

5月11(月)日の例会は、新入会員歓迎会兼親睦例会のため、同日18:30より「かど福」にて行いません。

★熊本りんどうRC

①5月14日(木)の例会は、地区研修協議会のため、5月10日(日)10:00より熊本保健科学大学にて行います。

②5月28日(木)の例会は、夜の例会のため、同日19:00より行います。場所は未定。サイン受けはありません。

<例会取止め>

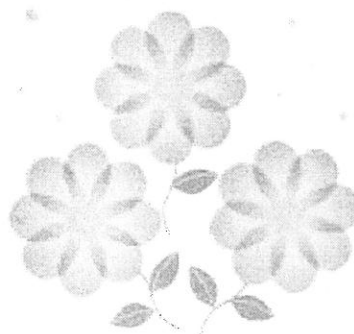
下記の例会は、定款第6条第1節に基づき、例会を取りやめます。

[熊本北RC] 4月30日(木)

[熊本西南RC] 5月28日(月)

出席報告 (葉 高源 会員)

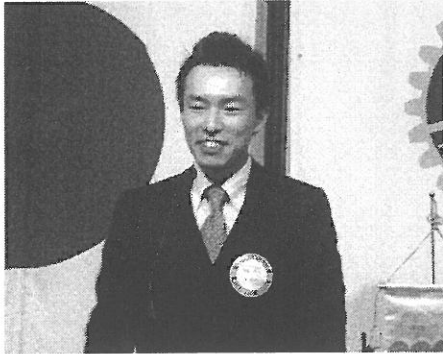
	会員総数	23名	出席率
4月20日	出席免除会員数	2名	66.67%
	計算上会員数	21名	
	出席会員数	14名	
4月2日	前回の出席会員数	10名	65.00%
	メイクアップ数	3名	
	修正出席会員数	13名	
メイクアップ済み会員及びメイクアップ訪問先			
•3/28	会長エレクトセミナー	大友 君	
•4/7	熊本グリーンローターアクト	山下(佳)君	
•4/14	熊本西RC	仙波 君	



委員会報告

①会員3分間スピーチ

本田 悟士 会員



②「第5回親睦ゴルフコンペ」

報告者：河島一夫ゴルフ世話人

日時：平成27年4月28日(火)

集合 9:20 スタート 9:52

場所：チサンカントリークラブ御船

プレー費：6,500円

(食事付き・キャディ無し)

スマイル

(大友 利行 会員)

●田中 純司 君

「本日の卓話者、甲斐様よろしくお願ひします。又、ご来訪者の丸井様、ようこそいらっしゃいました。歓迎のスマイルです。」

●本田 悟士 君

「甲斐國英様ご来訪を卓話に感謝して、スマイルします。お世話になります。」

●河野 景治 君

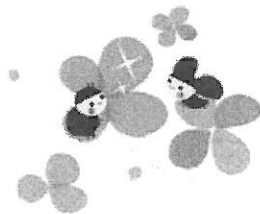
「甲斐様のご来訪と卓話に感謝してスマイル申し上げます。本日はありがとうございます。」

●栗山 義則 君、長野 義文 君、葉 高源 君、河島 一夫 君、荒木 一之 君、大友 利行 君

①「天候不順が続いています。皆様、体調に気を付けられてお過ごし下さい。」

②「甲斐様の卓話楽しみにして居ります。」

③「丸井様の御来訪を心から歓迎します。」

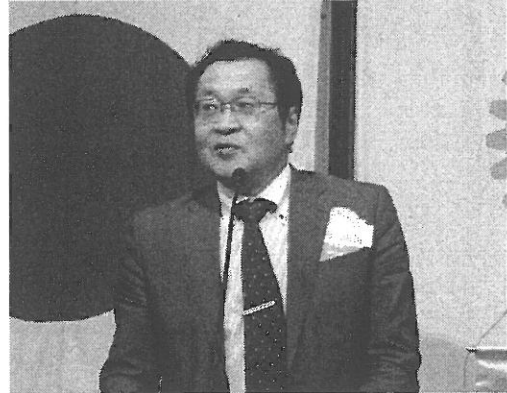


3.例会プログラム

田中純司会員より紹介

卓話：家庭裁判所調停委員 甲斐 國英 氏

演題：「調停委員からみた現代の夫婦像」



1. はじめに

2. 調停について(調停についての簡単な説明を下記①～⑦で纏めております)

①調停委員会の構成

調停は、裁判官1人と調停委員2人が担当します。裁判官は必要に応じて指導・助言をしますが、申立人と相手方の双方から直接お話を伺うのは調停委員です。

②調停は非公開(秘密)

調停は非公開の手続です。調停で話された内容が外部に漏れることはありませんので安心してお話しください。調停委員には秘密を守る義務があります。

③調停委員は、中立・公正

私たち調停委員は、中立・公正であるように心がけ、申立人と相手方の双方の言い分を聴いて、問題解決のお手伝いをしていきます。

④調停は話し合い

調停は、裁判ではなく、申立人と相手方の双方が話し合うことによって、自主的に問題を解決していく手続です。調停の席では、双方の問題解決のために、自分の考えや希望を率直に述べ、同時に相手の言

い分もしっかり聞いて、お互いに譲り合い、納得のいく 解決を図るよう務めてください。

⑤話し合いの進め方

調停委員が、申立人と相手方の主張を個別に聴く場合と、同席で話し合いをしていく場合とがあります。通常、初回は、先ず申立人から申立の実情を聞き、次にそれを相手方に伝え、それに対する相手方の意向を聞いていきます。時間はそれぞれ30分程度で、1回の調停は2時間程度です。

1回で解決できないときは、約1か月後に2回目の調停を行い、双方が合意するまで、あるいは合意の見込みがないと判断されるまで続けられます。

⑥調停の終了

話し合いができますと、合意の内容を裁判官が立ち会って確認し、調停は成立します。ここで確認された調停条項は、裁判の判決と同じ効力をもち、強制執行の手続をすることもできます。

話がまとまらなければ、調停は「取下」か「不成立」で終了します。

「取下」は、申立人が何時でも自由にできますし、再度の申立もできます。

「不成立」になった後の解決手段としては、裁判や審判の手続があります。

⑦調停の進め方についての意見や質問

調停中に遠慮無くして下さい。

3. 最近の傾向

4. 男女間格差

5. 男の離婚術

6. まとめ

4. 閉会、点鐘

2015-2016年度 国際ロータリー2720地区

地区研修・協議会



世界へのプレゼントになろう
Be a gift to the world

★プログラム

10:00 点鐘

11:00 次年度RIテーマとガバナー方針
講演「ロータリーと私の人生観」

12:30 昼食

13:30 部門別協議会

15:20 全体会

16:00 点鐘

期日	2015年5月10日(日) 10時~16時
会場	熊本保健科学大学 熊本市北区和泉町325番地
ホストクラブ	熊本南ロータリークラブ

※駐車場の台数に限りがございますので、できるだけ乗り合わせのうえ、お越しいただきますようお願いいたします。

※大学敷地内はもちろんのこと、周辺にも禁煙区域が指定してあります。喫煙はホストクラブがあらかじめ準備いたします喫煙スペースに限らせていただきます。ご協力をお願いいたします。